

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 7月号

令和6年 7月 2日

校長 楠山 小百合

学校教育活動へのご協力に感謝の1か月



7月に入り、子どもたちの楽しみにしている夏休みまであとわずかとなりました。6月は、校外学習で6年生は鎌倉、3年生はズーラシア、2年生は辻堂海浜公園、仲よし級は里山公園へ出かけました。そして、5年生を中心に1年生もかかわった田植えやたくさんの方のご来校いただいた土曜参観など、盛りだくさんの1か月でした。

6年生「鎌倉見学」6月7日(金)



6年生は、社会科の歴史学習として、グループに分かれて自分たちで計画を立てて鎌倉見学にでかけました。清々しい天気の中、辻堂駅からスタート。JRや江ノ電を使って移動し、長谷の大仏や銭洗弁財天、北鎌倉の明月院、鶴岡八幡宮などを回っていました。チェックポイントである源氏山公園で昼食を食べるときには、坂道を歩き疲れている子もいたようですが、最後までグループで行動することができて立派でした。

保護者の方々にはチェックポイントで見守っていただき、子どもたちは、安心して鎌倉散策をすることができました。ご協力いただいた保護者の皆様、暑い中ありがとうございました。



汐小の米づくり「代かき～田植え」



6月11日(火)、晴天に恵まれて5年生で田植えをしました。稲苗の根を切らないように丁寧に分けながら、上手に植えていました。5年生が中心となる活動ですが、今年も1年生が代かきのお手伝いを6月7日(金)に体験しました。田んぼの土の感触を味わいながら、楽しみました。

今年も、キヌヒカリの後継品種である平塚生まれの「はるみ」を植えました。「はるみ」という名前は、「湘南の晴れた海」に由来しているそうです。まさに海を臨む汐小の田んぼで育てるのにぴったりのお米ですね。大切に育てていきたいと思えます。

今回の田植えでは、学年の垣根を越えて全学年の保護者の皆様に「田植え1dayボランティア」として、授業のお手伝いを募集しました。当日は16名の保護者の皆様にご協力いただき、無事に田植えを終えることができました。参加された保護者の方からは、「海を背に最高のロケーションで子どもたちの田植えの様子も見られてよかったです。田植えの経験も初めてさせていただき良い経験にもなりました。」という感想もいただきました。

お手伝いいただいた保護者・地域の皆様、暑い中ご協力ありがとうございました。



6月22日の土曜参観日には、多くの保護者の皆様、地域の皆様にお子様の様子をご覧いただきました。保護者の皆様が参観されていることが励みとなって、頑張る子どもたちの姿がたくさん見られたのではないかと思います。当日は、PTAの「土曜参観受付ボランティア」の皆様、参観者の受付・誘導をしていただき、無事に終えることができました。参観された皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

学校は、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力があってこそ充実した教育活動が行えます。そして、学校における児童の成長は、さらに豊かなものになると感じています。学校運営協議会では、PTA本部と連携しながら「汐小サポーター」として、これからも学習参加や授業のお手伝いのお願いをさせていただきます。保護者の皆様のご理解とご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。